

マブカ～？～カラフルな布に囲まれて～

マブカ：現地語（トンガ語）でおはようの意味、Good morning, how are you?までの意味を含んでいます

色鮮やかなチテングに魅せられています！

岐阜県の皆さん、こんにちは！日本は、冬の寒さを感じる頃でしょうか。こちらザンビアは、雨季が本格的に始まり、乾いた大地が緑で覆われてきましたさて第7回は、**ザンビアの伝統的な布（チテング）**について紹介します。人々の生活を色鮮やかに彩るチテング、見ているだけで心が弾みます。華やかなだけでなく、とても便利なチテングの可能性をお楽しみください。



隣国ジンバブエとの国境の橋

可能性は無限大！～チテングの魅力～

チテングとは、、、

- ・女性が主に腰に巻いて使う、カラフルな布
- ・地域によって柄が異なる

チテング使い方図鑑（一部抜粋）

他にも、アイディア次第で無限の使われ方をしています。



腰に巻いて



伝統的なお祭りで



政治政党の応援に



おんぶ紐として



お揃いで教会に



頭に巻いて

壁一面に掛けられて売られる
色鮮やかなチテング

お揃いでお葬式に

頭に乗せて運ぶ時の
クッションとして

そのほかにも、簡単な掃除に使ったり、物を運ぶ際に風呂敷のように使ったり…女性のポシェットの中には必ずチテングが…

まさに、可能性は無限大！！

私も市場でチテングを買い、服を仕立てもらいました！無数にある柄や色の中からお気に入りを探すのは、宝探しのようでも楽しいです。シャツやワンピース、ズボンなど…仕立てもらった服を着て出かけるのが楽しみです。



チテングで作った服

雨季真っただ中！

緑に覆われ始めた大地(上)
トウモロコシ(下左)

畑を耕す近所の人(下右)

待ちに待った季節が来ました！

「雨季の到来」です！！

ザンビアは水力発電に大きく依存しているため、雨はとても貴重。

乾季の終わり頃から、停電がひどくなっていました。

雨が降ると、任地モンゼの主力産業である農業も本格始動です。

町のあちらこちらで畑を耕し、主食のトウモロコシの植え付けが始まります。

ひと月前まで乾ききった茶色の大地が、芽吹き、だんだん緑に覆われていく様子を見ると嬉しくなります。

今月の1枚



隣家の友達の誕生日をお祝いしました！日本語に興味を持ってくれていた彼女、誕生日に、手作りのひらがな表をプレゼントしました。数日後、練習したノート見せに来てくれました。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

次回は、私の一日を紹介します。来月号もどうぞお楽しみに！

